

遺言書

遺言者 白洲次郎 は、この遺言書で次のとおり遺言する。

人は役割を果たしたら風のように去るべきである

よって、葬式無用、戒名不用

付言事項

ぼくは、右利きです。でも夜は左（笑）

昭和五五年五月

東京 鶴川 武相荘にて
白 洲 次 郎

妻 正子
長男 春正
次男 兼正
長女 桂子
様

※ 引用に用いた文献

こんなに変わった！「日本史偉人たちの評判

河合 敦 著 講談社

日本の100人No.53 白洲次郎 DEAGOSTINI